

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 当社ホームページ (http://www.jti.co.jp/) に掲載 ※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人・ 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 ■事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ■お問い合わせ先 郵便物送付先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (平日9:00～17:00) ■特別口座に関する手続き用紙のご請求 特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関(☎0120-244-479)で24時間承っておりますので、ご利用ください。
株式の諸手続	口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

株式の諸手続きについて

証券会社でお取引をされている株主様

【お手続き、ご照会内容】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡（買増）請求

など

口座を開設している証券会社

- 郵便物の発送／返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- 書類が届かない／配当金領収証の紛失等のトラブル

など

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座をご利用の株主様

【すべてのお手続き、ご照会、お問い合わせ】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡（買増）請求
- 郵便物の発送／返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- その他、株式事務に関する一般的なお問い合わせ

など

お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
☎0120-232-711 (平日9:00～17:00)

手続き用紙のご請求先

- 音声自動応答電話によるご請求
☎0120-244-479 (24時間)

株主・投資家の皆さまへ

業績報告書



2013年度第1四半期決算報告



JT NEWS



JTグループ商品のご紹介



CLOSE UP! (JTグループ企業・事業部紹介)



JT TOPICS



旅路の先で出会う温故知新



日本たばこ産業株式会社

〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
TEL 03-3582-3111 <http://www.jti.co.jp/>

この業績報告書は森林保護につながる
FSC® 認証紙を使用するとともに、
植物油インキを使用しています。



ひとの
ときを、
想う。

vol. 42

過去最高益の更新という今年度の見込み達成に向け、 順調なスタートを切りました。



代表取締役社長

小泉 光臣

2013年度第1四半期の業績について

2013年度第1四半期は、たばこ事業における総需要減少影響など、厳しい事業環境が続きましたが、海外たばこ事業における単価上昇効果及び円安影響により、増収増益となりました。

国内たばこ事業においては、メビウス(MEVIUS)の好調なシェア伸長が、全体のシェア伸長を牽引し、第1四半期の累計シェアは60.5%と、震災以降初めて3か月累計シェアで60%を超える水準に達しました。また、単月のシェアについても、4月、5月、6月がおのおの

60.2%、60.6%、60.7%と上昇を続けております。より一層お客さまにご支持いただけるよう、引き続き、ブランド力の強化に努めてまいります。

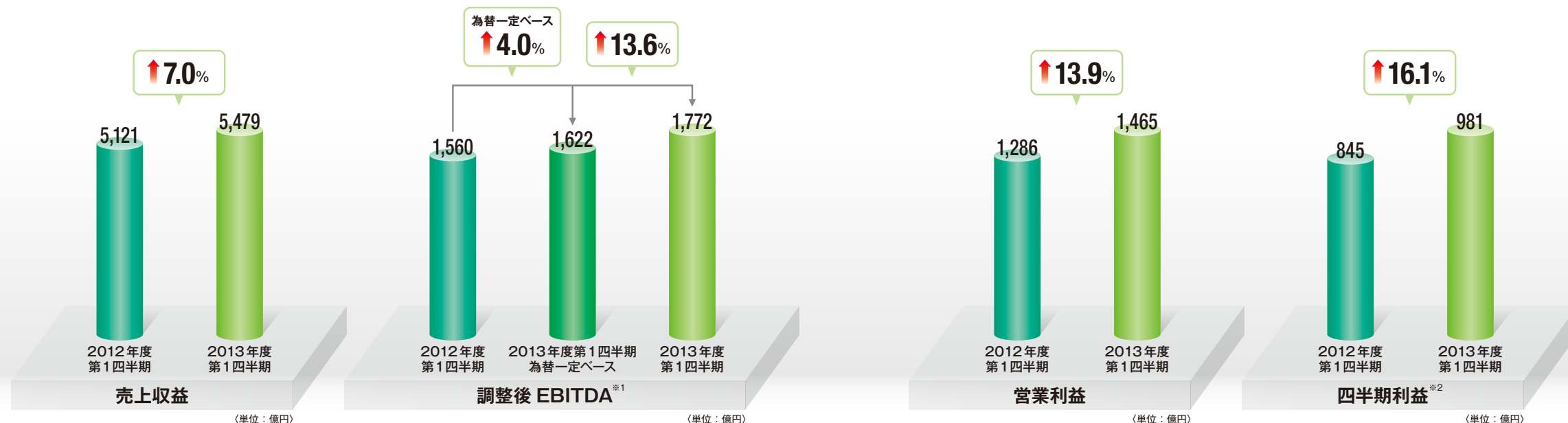
海外たばこ事業（1-3月期）においては、総需要の減少や流通在庫調整の影響を受け、販売数量が前年同期比減となりました。一方で、バランスの取れたブランドポートフォリオが奏功し、シェアについては、ほぼ全ての主要市場で伸長するとともに、堅調な単価上昇効果により、為替一定ベースの調整後EBITDAは10.5%成長となりました。また、4-6月期の販売数量については、総販売数量は減少したものの、GFB販売数量は前年同期と同程度の水準となりました。シェアについても引き続き、

ほぼ全ての主要市場で伸長しています。

医薬事業、飲料事業、加工食品事業についても、それぞれ今年度の見込み達成に向け、順調な滑り出しとなっています。特に、医薬事業については、JT初のオリジナル新薬であるJTK-303を含む「スタリビルド®配合錠」の承認取得、上市に続き、MEK阻害剤(trametinib)につきましても、導出先のグラクソ・スミスクライン社が、2013年5月にメラノーマを適応症として米国FDAの承認を取得し、6月より米国で販売しているとともに、欧州医薬品庁へも承認申請を行っております。

4月に発表させていただいた「過去最高益の更新」という今年度の見込み達成に向け、各事業、着実なスタートを切ることができました。

2013年度第1四半期決算



※1 調整後 EBITDA = 営業利益 + 有形固定資産の減価償却費 + 無形資産の償却費 ± 調整項目 (収益及び費用)

※2 調整項目 (収益及び費用) = のれんの減損損失 ± ストラクチャリング収益及び費用等

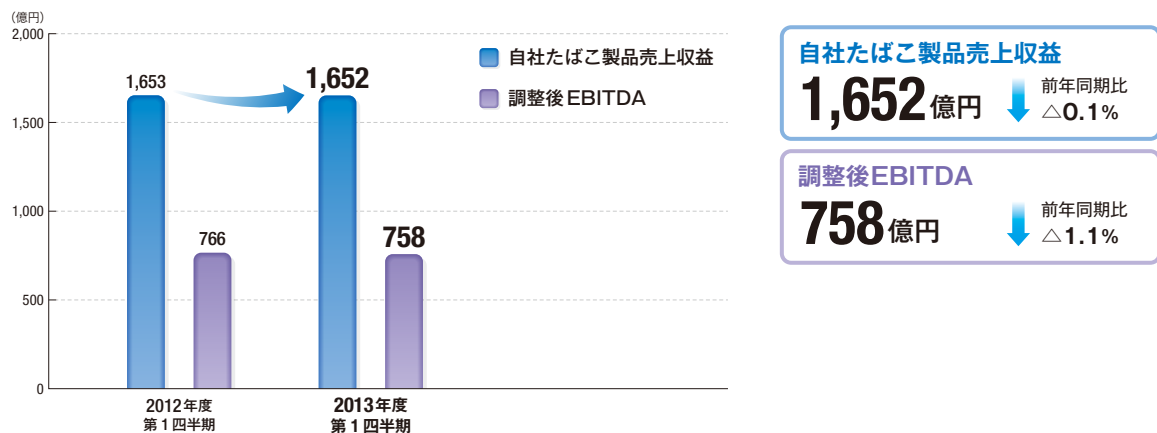
※2 親会社所有者に帰属

国内 たばこ事業

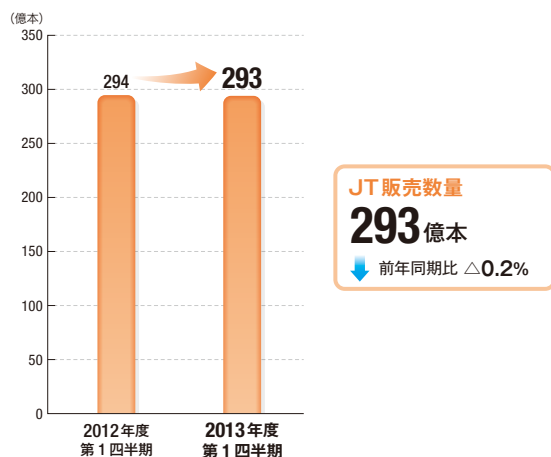
メビウス (MEVIUS) の好調なシェア伸長が
全体シェアの成長を牽引

総需要減少の影響を受ける中、メビウス (MEVIUS) の力強いパフォーマンスが全体のシェア伸長を牽引し、販売数量は前年同期と同水準となりました。この結果、売上収益は前年同期と同水準、調整後 EBITDA については、前年同期比微減となりました。

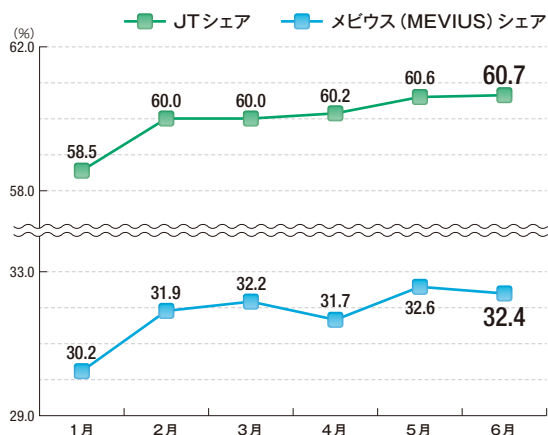
国内たばこ事業実績



JT 販売数量実績



JT 製品の市場シェア



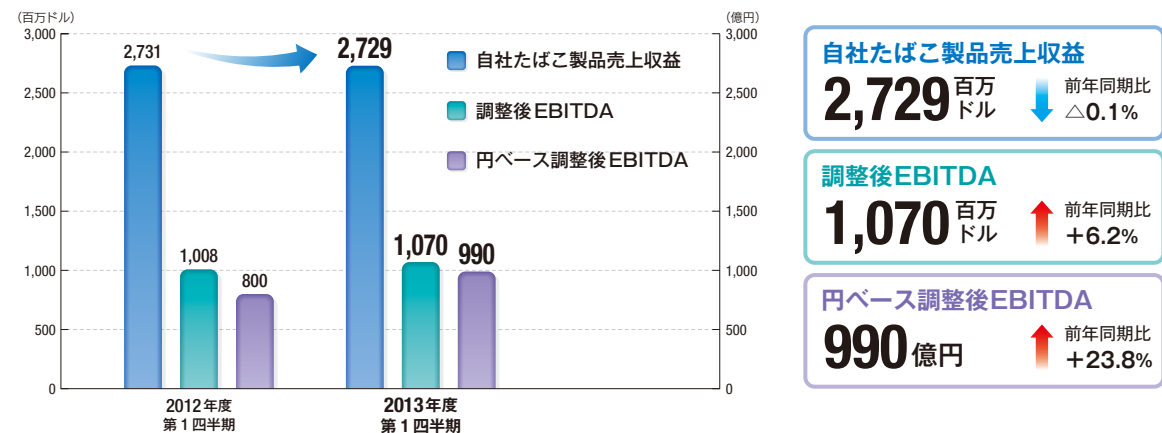
海外 たばこ事業

単価上昇効果が調整後 EBITDA 成長のドライバー

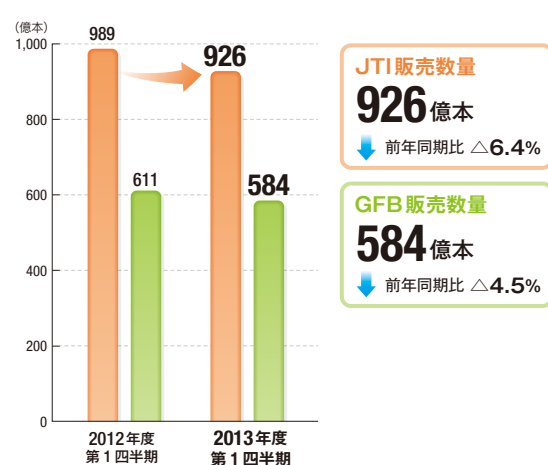
欧州での景気後退に伴う総需要減少、複数市場での流通在庫調整の影響により、販売数量は減少しましたが、堅調な単価上昇効果がこれを相殺し、自社たばこ製品売上収益は前年同水準、調整後 EBITDA は 6.2% 成長となりました。また、円ベースの調整後 EBITDA は、円安影響により、23.8% の成長となりました。

海外たばこ事業実績

※ 海外たばこ事業については、2013年1月～3月期実績



海外たばこ事業販売数量実績



主要市場シェア

引き続き、ほぼすべての主要市場で伸長しました。

	2012年3月	2013年3月	増減
フランス	16.1%	18.2%	+2.1%pt
スペイン	20.6%	20.7%	+0.1%pt
イタリア	20.7%	21.5%	+0.8%pt
ロシア	36.9%	36.5%	△0.4%pt
(うち GFB シェア)	20.9%	22.2%	+1.3%pt
台湾	37.9%	39.3%	+1.4%pt
トルコ	24.7%	26.3%	+1.6%pt
英国	38.4%	39.8%	+1.4%pt

※ Source: Nielsen, Logista, Altadis
※ %pt は、パーセントポイントの略

JT、鳥居薬品ともに増収、調整後EBITDAについても改善

売上収益については「レミッチカプセル」、「ツルバダ配合錠」が引き続き伸長していることにより、子会社の鳥居薬品（株）において増収、また、JTにおいても既導出品の開発進展・販売拡大に伴う一時金収入、ロイヤリティ収入が増加したことにより増収となりました。調整後EBITDAについても、増収効果により、前年同期から改善しております。なお、パイプラインについては、自己免疫・アレルギー疾患治療薬「JTE-151」の新規臨床入り、「JTK-303」を含む新規配合錠のPhase3試験開始があった一方で、「JTT-705」、「JTT-302」の開発を中止しました。

医薬事業 臨床開発品目一覧（2013年7月30日現在）

開発名 （一般名など）	想定する 適応症 / 剤形	作用機序		開発 地域	開発段階					備考
					Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認	
JTK-303 (elvitegravir)	HIV感染症 / 経口	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	国内	単剤（申請準備中）					自社品
				国内	新規配合錠（国際共同治験 [※] ）					Elvitegravirは自社品 他3成分は導出品
JTT-751 (ケン麗第二飲水剤)	高リン血症 / 経口	リン吸着剤	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	国内						導出品 鳥居薬品（株）と共同開発
JTT-851	2型糖尿病 / 経口	GPR40 作動	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	国内 海外						自社品
JTZ-951	腎性貧血 / 経口	HIF-PHD 阻害	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	国内 海外						自社品
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 / 経口	ITK 阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外						自社品
JTE-052	自己免疫・アレルギー疾患 / 経口	JAK 阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	国内						自社品
JTE-151	自己免疫・アレルギー疾患 / 経口	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外						自社品

（注）開発段階の表記は投薬開始を基準とする ※Gilead Sciences社の国際共同治験に参画

導出品

一般名等 （当社開発番号）	導出先	作用機序		備考
elvitegravir (JTK-303)	Gilead Sciences社	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	（適応：HIV感染症） 単剤：米国・欧州 申請中 新規配合錠：Phase3
trametinib	GlaxoSmithKline社	MEK 阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	（適応：メラノーマ） 欧州 申請中 （適応：メラノーマ dabrafenib 併用） 米国・欧州 申請中
抗 ICOS 抗体	MedImmune社	ICOS アンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	

前回公表時（2013年4月25日）からの変更点

（自社開発品） ・ JTK-303 (elvitegravir) を含む新規配合錠のPhase3試験開始（Gilead Sciences社国際共同治験参画）
・ JTE-151 の新規臨床入り
・ JTT-705、JTT-302 開発中止に伴い削除

（導出品） ・ JTK-303 (elvitegravir) を含む配合錠につき、Gilead Sciences社が欧州EMAより承認取得を公表（2013年5月28日）
・ MEK阻害剤 trametinib につき、GSK社が米国FDAより承認取得を公表（2013年5月29日）
・ MEK阻害剤 trametinib/dabrafenib 併用療法（転移性メラノーマ適応）につき、GSK社が米国FDAに対して適応拡大承認申請実施を公表（2013年7月9日）
・ Roche社での開発中止手続き完了に伴い、dalcetrapib（JTT-705）を削除

飲料事業

営業力強化のための投資により減益も、「桃の天然水」は好調

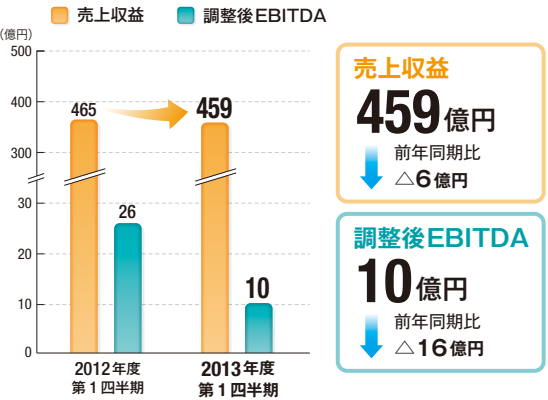
加工食品事業

ステープル（主食）が堅調に推移し、トップラインは着実に成長

「ルーツ」に次ぐブランドとして育成に取り組んでいる「桃の天然水」が伸長する一方、自販機販路におけるカップ機等の減収やポトル缶コーヒー市場の競争激化等もあり、売上収益については減収となりました。調整後EBITDAについても、減収影響に加え、質の高い自販機オペレーションのさらなる強化や販路拡大等、営業力強化に向けた費用が増加したこと等により減益となりました。

加工食品事業においては、前年度に水産事業から撤退した影響により減収となりましたが、この影響を除いたベースでは、ステープル（主食）が伸長したことにより、増収となりました。調整後EBITDAについては、円安に伴う原価上昇はあったものの、ステープル商品の伸長等もあり、前年同期比微増となりました。

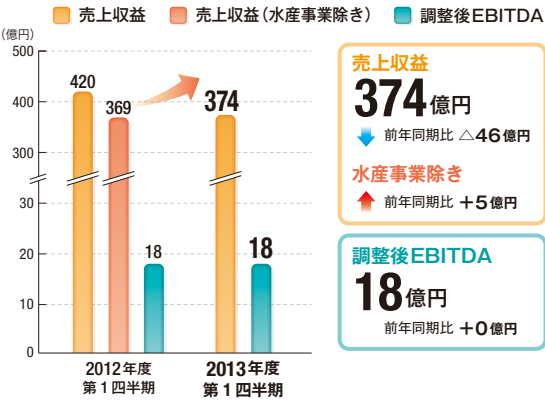
飲料事業実績



将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

加工食品事業実績



- ① 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- ② たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- ③ 国内外の訴訟の動向
- ④ 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- ⑤ 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- ⑥ 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- ⑦ 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- ⑧ 国内外の経済状況
- ⑨ 為替変動及び原材料費の変動
- ⑩ 自然災害及び不測の事態等

連結財務諸表

IAS 19号の改定に伴い、2012年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正した数値を掲載しています。
当該修正による財務諸表への重要な影響はありません。

連結財政状態計算書

(単位：百万円)			
科 目	前年度 (2013年3月31日)	当第1四半期末 (2013年6月30日)	増減金額
資産			
流動資産	1,213,146	1,284,748	71,601
非流動資産	2,639,421	2,739,543	100,122
有形固定資産	672,316	696,917	24,601
のれん	1,316,476	1,378,470	61,994
無形資産	348,813	353,344	4,532
投資不動産	58,995	58,631	△364
退職給付に係る資産	14,825	15,859	1,034
持分法で会計処理されている投資	22,940	23,524	585
その他の金融資産	71,781	75,544	3,763
繰延税金資産	133,276	137,252	3,976
資産合計	3,852,567	4,024,290	171,723

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

(単位：百万円)			
科 目	前年度 (2013年3月31日)	当第1四半期末 (2013年6月30日)	増減金額
負債及び資本			
負債			
流動負債	1,112,968	1,318,941	205,973
非流動負債	847,168	697,865	△149,304
負債合計	1,960,137	2,016,806	56,670
資本			
親会社の所有者に帰属する持分	1,806,543	1,920,479	113,935
資本金	100,000	100,000	—
資本剰余金	736,411	736,411	0
自己株式	△344,573	△344,572	0
その他の資本の構成要素	△155,420	△70,486	84,934
利益剰余金	1,470,125	1,499,125	29,000
非支配持分	85,887	87,005	1,118
資本合計	1,892,431	2,007,484	115,054
負債及び資本合計	3,852,567	4,024,290	171,723

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

連結損益計算書

(単位：百万円)			
科 目	前第1四半期 (2012年4月1日 ～2012年6月30日)	当第1四半期 (2013年4月1日 ～2013年6月30日)	増減金額
売上収益	512,108	547,937	35,829
売上原価	△216,819	△220,522	△3,703
売上総利益	295,289	327,415	32,127
その他の営業収益	3,027	4,748	1,721
持分法による投資利益	246	274	28
販売費及び一般管理費等	△169,991	△185,954	△15,963
営業利益	128,570	146,483	17,913
金融収益	1,085	1,444	359
金融費用	△5,310	△6,336	△1,026
税引前四半期利益	124,345	141,591	17,246
法人所得税費用	△37,951	△41,684	△3,733
四半期利益	86,394	99,907	13,513
四半期利益の帰属			
親会社の所有者に帰属する四半期利益	84,519	98,104	13,585
非支配持分に帰属する四半期利益	1,875	1,803	△72
四半期利益	86,394	99,907	13,513

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

連結包括利益計算書

(単位：百万円)			
科 目	前第1四半期 (2012年4月1日 ～2012年6月30日)	当第1四半期 (2013年4月1日 ～2013年6月30日)	増減金額
四半期利益	86,394	99,907	13,513
その他の包括利益	151,237	84,748	△66,489
四半期包括利益	237,631	184,655	△52,976
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	235,447	182,942	△52,505
非支配持分に帰属する四半期包括利益	2,185	1,713	△471
四半期包括利益	237,631	184,655	△52,976

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)			
科 目	前第1四半期 (2012年4月1日 ～2012年6月30日)	当第1四半期 (2013年4月1日 ～2013年6月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,124	3,867	△94,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,419	△15,309	11,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,501	△4,122	136,379
現金及び現金同等物の増減額	△68,796	△15,565	53,231
現金及び現金同等物の期首残高	404,740	142,713	△262,028
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	4,756	3,665	△1,090
現金及び現金同等物の四半期末残高	340,700	130,813	△209,887

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

point 4 売上収益

海外たばこ事業における単価上昇
効果及び円安影響により増収となりました。

point 1 流動資産

海外たばこ事業において前払い
たばこ税が増加したことにより増加
しました。

point 2 のれん

のれん全体に係る為替影響により増
加しました。

point 3 その他の資本の構成要素

円安影響により増加しました。

point 5 財務活動によるキャッシュ・フロー

前年同期に長期借入金の返済が
あったことによるものです。

陸前高田市の復興支援として、
都心で田植えイベントを開催

JTが支援する岩手県陸前高田市のオリジナルブランド米「たかたのゆめ」の田植えイベントが、屋外複合施設『MORI TRUST GARDEN TORA4』内の貸し菜園「森虎農園」で行われました。

「たかたのゆめ」は、長期的な視野に立った復興支援として、JT植物イノベーションセンターが保有していた新種米を、権利も含めて陸前高田市に寄贈し、昨年、公募により名称が決定しました。今年度の収穫量は約50トン进行予定しており、今後も生産農家数と収穫量のさらなる増加が見込まれています。

当日は陸前高田市の戸羽太市長と、首都圏在住の外国人・日本人の子どもたちが参加し、誕生したばかりの「たかたのゆめ」を首都圏から全国に情報発信するため、周辺をビルに囲まれた“都心の田んぼ”という貴重な環境での田植えを楽しみました。この「森虎農園」での収穫は9月末を予定しています。



「たかたのゆめ」の特長は、つややかな見た目で、すっきりした甘味、そして、もっちりした粘り気



グローバルなCSRの取り組みを紹介する
「JTグループCSRレポート2013」を発行

JTグループCSRレポート 2013



JTは、CSR（企業の社会的責任）の考え方や取り組みをより深くご理解いただくために、「JTグループCSRレポート2013」を発行しました。

私たちJTグループの成長には社会の持続可能な発展が欠かせません。そこで、JTグループはこの発展に貢献するため、事業を展開する世界120か国以上の地域でさまざまな社会的課題の解決に向けて取り組んでいます。

本誌は、JTグループが直面する課題とその取り組みを、国際的ガイドラインISO 26000に基づき紹介しています。

※JTウェブサイトでは、「JTグループCSRレポート2013」のPDF版をご覧ください。 <http://www.jti.co.jp/csr/report/>

たばこ新商品紹介

「ゼロスタイル・スヌース」2銘柄
大阪市内の一部販売店にて新発売！

8月上旬
新発売！

ゼロスタイル・スヌース・レギュラー

【1ケース】 ポーション12個入（4.0g）
【価格】 380円

ゼロスタイル・スヌース・ミント

【1ケース】 ポーション12個入（4.0g）
【価格】 380円

“火をつけずに使用する、煙の出ない”無煙たばこ「ゼロスタイル」より、「ゼロスタイル・スヌース・レギュラー」と「ゼロスタイル・スヌース・ミント」の2銘柄を8月上旬より、大阪市内の一部販売店にて発売しています。

「スヌース」は、無煙たばこの一つである「かぎたばこ」で、粉状にしたたばこ葉の味・香りを口内で楽しむたばこ製品です。スウェーデンの伝統的なたばこ製品であり、同国では現在も多くのお客さまに広く親しまれています。

新発売の「ゼロスタイル・スヌース」は、日本のお客さまの嗜好に合うよう、味・香りや形状等をJTが独自に開発しました。今回は、ほどよい甘さやロースト感のあるレギュラータイプと、爽やかな風味が広がるミントタイプの2銘柄をラインナップしています。

パッケージは、両銘柄ともブラックをベースカラーに、中央部にはポーションをモチーフにしたアイコンを配置し、スタイリッシュに仕上げました。

■ご使用方法

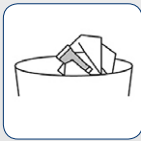


①粉状のたばこ葉を袋で包んだ“ポーション”を口に含み、頬と歯茎の間に挟んでご使用ください。

※ポーションは噛まないでください。破れてたばこ葉がこぼれ出ることがあります
※ポーションは1回の使用につき1個ご使用ください



②人により感じ方は異なりますが、15～30分程度がお取り替えの目安です。



③味・香りが薄くなりましたら、紙等に包んで捨ててください。使用済ポーションのポイ捨てはおやめください。

担当者コメント

日本市場における「スヌース」販売の試金石として、大阪市内の約150店の販売店にて発売を開始しました。今後も、お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、新たな価値をご提案し、お客さま満足の向上に努めてまいります。

JT たばこ事業本部
マーケティング&セールスグループ
ブランド企画部
細田 裕介





新発売

- ▶ 食物繊維入りウォータータイプ
- ▶ ほのかな桃の味わいとすっきりした後口

桃の天然水 CLEAR

500ml ペットボトル / 120円 (消費税別)

担当者コメント

「桃の天然水」シリーズから新しく、食物繊維入りウォータータイプの「桃の天然水クリア」を新発売しました。パッケージでは透明感あるデザインに、全体に散りばめられた水玉で、元気で明るい雰囲気を演出。ほのかな桃の味わいとすっきりとした後口で、おいしく水分補給ができます。



JT 飲料事業部 商品開発部 米山 文子



- ▶ JT 独自の焙煎技術「アクアロースト」を採用
- ▶ 柔らかい口当たりと澄み切ったコクを実現

イオン商品!

ルーツ アロマブラック

400g ボトル缶
140円 (消費税別)

- ▶ 香り豊かなモカを贅沢にブレンド
- ▶ 砂糖・ミルク入りの大容量ボトル缶

イオン商品!

ルーツ アロマロッソ

370g ボトル缶
152円 (消費税別)9月1日
新発売

- ▶ 素材を選び、生地を鍛え、麺のうまさをさらに引き上げた、テーブルマークの自信作

担当者コメント

じっくり熟成させた生地を縦・横に伸ばし、コシだけでなく、滑らかなのどごしとモチモチ感のある、本場さぬきうどんに仕上げました。包丁切りの麺は、つゆの絡みがよく、手打ちの味わいもお楽しみいただけます。

テーブルマーク(株) 商品開発部
竹内 恵美

丹念仕込み 本場さぬきうどん 3食

3食入 / 600g

9月1日
新発売

- ▶ 食べたいときに、レンジでチン! とろ〜りチーズ風味ソース入り

とろ〜り焼きカレーパン

3個入

9月2日
新発売

- ▶ 人気の北海道産ブランド米を使用した少量タイプ

たきたてご飯 北海道産ゆめぴりか(分割) 4食

600g (150g × 2食 × 2個)



日本フィルター工業株式会社

世界中から求められる、時代に即したフィルターを提供し、さらなるたばこ事業の発展に取り組む

たばこ用フィルター製造の専門メーカーとして、国内外のさまざまなニーズに応えるべく研究・開発を重ねている日本フィルター工業株式会社。お客さまにご満足いただけるよう、常に高度な技術を駆使した製品をお届けしています。



代表取締役社長 古谷 貞雄

日本フィルター工業株式会社（JFT）は、JTグループで“ただひとつ”のたばこ用フィルターメーカーです。この役割を完遂するため、会社のミッションを「JTグループのフィルター事業部門として、価値あるフィルター造りの追求を通じてJTグループの発展に貢献する」と定め、製品の開発から製造・販売までを行っています。JTグループのグローバル化はここ数十年で急速に進んでいます。当社もこの動きに合わせて世界に目を向けた事業を展開しており、現在JTはもとより、海外たばこ事業を担うJTインターナショナル（JTI）にもフィルター製品を販売しています。またフィルター製品以外にも、製造に必要な機械の開発・製造や、技術を応用したその他の事業にも取り組んでいます。

製造業の基本である「品質」「コスト」「納期」の維持向上はもちろんのこと、将来に向けた技術開発・製品開発への積極的な投資も怠ることはありません。これからも時代に即した、お客さまに喜んでいただけるフィルター製品を世界に提供し続けることが当社の役割と考え、さらなるたばこ事業の発展に向け努力してまいります。

フィルター開発・製造事業

フィルター付たばこは約80年前にアメリカで販売が開始され、当初は紙が使われていました。しかし、1950年代にアセテート繊維を巻き上げたフィルターが登場、以来現在でも主流となっています。JFTではアセテートのほか、日本で一般的な「デュアルチャコールフィルター」に加え、世界で当社のみが製造している「CVDデュアルフィルター」や、つぶすと喫味が変わるカプセルを内蔵した「リセスカプセルフィルター」「埋め込みカプセルフィルター」、外観のバリエーションを追求した「センターホールフィルター」「FTFフィルター（フレーバー・スレッド・フィルター）」などがあり、年間約370億本以上（約100種類以上）を製造しています。



フィルター製造の技術を応用し、吸油性・保水性に優れたクッキングペーパータオルも製造しています。



日本フィルター工業株式会社

本社所在地

東京都渋谷区南平台町5番1号 日本たばこ渋谷ビル3F

工場所在地

【羽村工場】 東京都羽村市栄町3丁目4番地
【津幡工場】 石川県河北郡津幡町字杉瀬1番1
【田川工場】 福岡県田川市大字夏吉467番地1

事業内容

たばこ用フィルタープラグの製造および販売（国内・海外）
フィルター製造機の製造および販売（海外）
クッキングペーパータオル等の製造および販売（国内）

設立

1958（昭和33）年9月

従業員数

約690名



本社



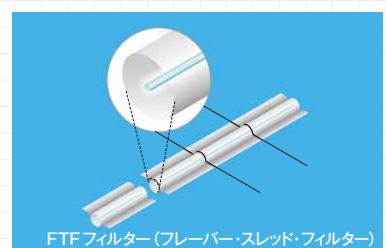
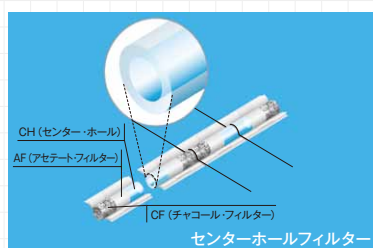
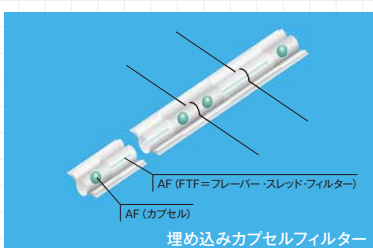
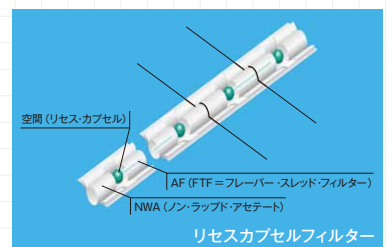
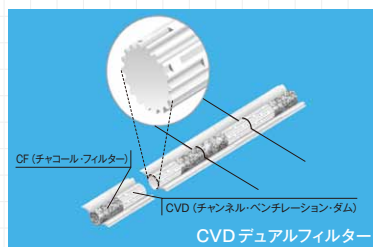
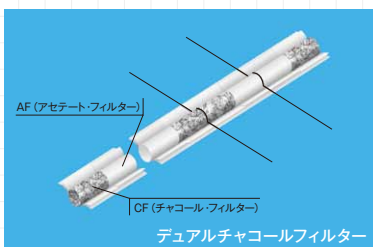
羽村工場



津幡工場



田川工場



フィルター製造機械開発・輸出事業

自社で開発したフィルターの製造機械である「ND-5機」の海外への輸出にも取り組んでいます。現在、製品の品質向上と機械の老朽化に伴う次世代機の開発を急ピッチで進めており、製造機械の開発や輸出はひとつの大きな事業領域ともいえるべき重要な役割を担っています。

ND-5機



いよいよ10年目に突入!



ひろえば街が好きになる運動

日本中でゴミを集めるのは、
日本中にマナーを広めたいからです。

JTでは2004年5月から、市民参加型の清掃活動「ひろえば街が好きになる運動」（通称：ひろ街）を全国で展開しています。“ゴミを「ひろう」という体験を通じて「すてない」気持ちを育てたい”そんな想いからスタートしたこの活動。全国各地の自治体、学校、ボランティア、各催事の実行委員会や参加団体など多くの皆さまのサポートをいただきながら、これからも日本中にマナーの輪を広めていきます。

JTの意思に賛同し、活動に参加していただいた方は10年でのべ140万人以上。これからもより多くの方々のご参加、ご協力をお待ちしています。

担当者コメント

2004年からスタートしたこの活動も今年で10年目を迎え、全国47都道府県でのべ140万人以上の方々にご参加いただきました。参加者に実施したアンケート^{*}では、約7割の方から「もうゴミ捨てはしない」という回答をいただき、担当者として手応えとやりがいを感じています。お祭り会場などで“ひろ街”ブースを見つけた時は、ぜひ奮ってご参加ください。

^{*} 2012年自社調査（1,761件）

JT 社会環境推進部 岡田 誠也



ひろしまフラワーフェスティバル (広島県広島市)



同時開催10回目となったひろ街の活動。会期中には、JT男子バレーボールチーム「JTサンダース」の選手も駆けつけ、参加者と共に清掃活動を行いました。

第52回博多どんたく港まつり (福岡県博多市)



2日間でのべ約1,500人が参加。澄み渡る青空の下、祭りのにぎわいに負けじと、全員で清掃活動に取り組みました。

第43回神戸まつり (兵庫県神戸市)



当日は、協働団体の『まち美化エンジェル』のスタッフも参加。激しい雨に見舞われながらも、拠点ブースには約200名が集合し、ゴミを拾い集めました。



平成25年度 成田祇園祭 (千葉県成田市)



成田に夏の訪れを告げる一大イベント。期間中に梅雨明けして一気に夏本番の暑さとなりましたが、大勢の参加者が集いました。

みんなでKappo! 御堂筋フェスタ2013 (大阪府大阪市)

これまで3回にわたるひろ街の活動実績が認められ、『御堂筋Kappo実行委員会』からの要請を受けて実施されました。



現在までの活動実績

実施回数
1,517回

参加してくれた人数
1,432,200人

参加団体数
3,024団体

2004.5.3～2013.7.31

「ひろえば街が好きになる運動」最新情報はコチラ → hiromachi.jp

ひろ街

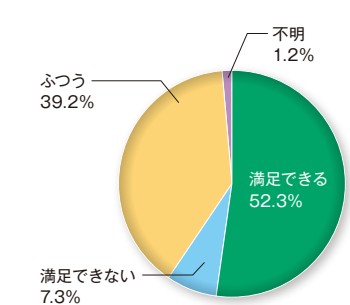
検索

株主様アンケート結果のご報告

第28回定時株主総会招集ご通知送付の際に実施しました株主様アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回は、5万名を超える非常に多くの株主様からご回答をいただきました。お寄せいただいた質問の中から株主優待商品、株式保有に関する結果についてご報告いたします。

株主優待について

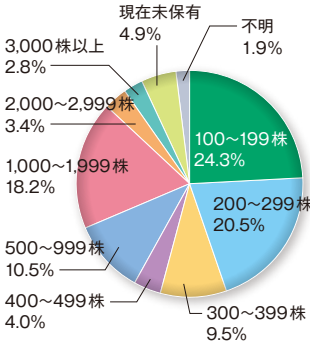
今回の株主優待商品内容



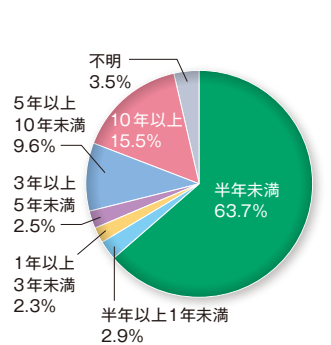
株主様にお選びいただいた優待商品内訳は、飲料・ご飯詰め合わせセット（約48%）、ご飯セット（約20%）、スープ・調味料セット（約20%）、飲料1ケース（約8%）、東日本大震災の復興支援に対する寄付（約4%）となりました。

当社株式について

当社株式保有数を教えてください



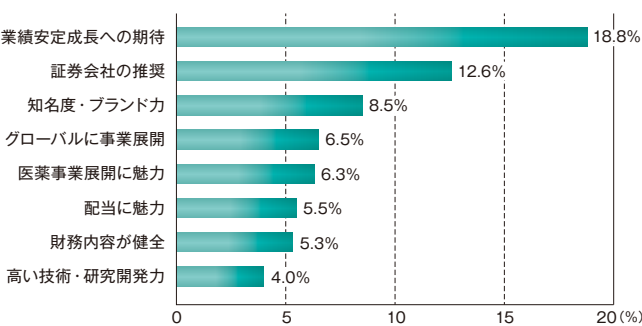
当社株式保有期間を教えてください



半年未満とご回答いただいた株主様の約85%が2013年3月の売り出し時から、5年以上10年未満保有している株主様の約68%が2004年6月の売り出し時から、10年以上保有されている株主様の約84%が1994年10月の上場時から保有されています。

株式保有について

当社株式を保有した理由



2013年3月の株式売り出しを機に、新たに多くの株主様をお迎えしており、株式保有の理由についても昨年とは大きく異なる結果となっております。そのような中においても、約19%の株主様から、当社グループの業績の安定成長への期待感が保有理由であるとご回答いただいております。引き続き、中長期的かつ持続的な成長に向けて着実に戦略を実行していくとともに、株式保有理由として約6%の株主様からご回答いただいた配当につきましても、競争力ある株主還元を追求してまいります。

株主優待商品の発送について

2013年3月31日現在の株主の皆さま宛てに、7月下旬より順次、株主優待商品をお届けしておりますが、まだお手元に届いていない株主様がおられましたら、お手数をおかけいたしますが、下記の「JT株主優待事務局」までお問い合わせください。

なお、株主優待商品につきましては、2013年3月31日現在の株主名簿にご登録いただいておりますご住所宛てにお届けしておりますので、4月以降、引越し等によりご住所に変更があった場合にも、下記の「JT株主優待事務局」へご連絡ください。あわせて、口座を開設されている証券会社様にて住所変更のお手続きをお願いいたします。

特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社にてお手続きをお願いいたします。

JT株主優待事務局

(商品発送代行：株式会社ジェイティクリエティブサービス)

0120-791-187

(受付時間／土・日・祝日を除く 9：00～17：00)



お申し込みに関するご注意

- 必要事項のご記入に不備がある場合は、優待商品のお届けが7月下旬以降になることや、ご希望の優待商品をお届けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご記入に不備がある場合や、期限を過ぎてお申し込みいただいた場合には、各コースごとに以下の優待商品をお届けいたします。

- | | | |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| Aコース | (100株以上200株未満保有)の株主様 | ➡「飲料詰め合せセット」 |
| Bコース | (200株以上1,000株未満保有)の株主様 | ➡「飲料詰め合せセット」 |
| Cコース | (1,000株以上2,000株未満保有)の株主様 | ➡「飲料・ご飯詰め合せセット」 |
| Dコース | (2,000株以上保有)の株主様 | ➡「飲料・ご飯詰め合せセット」及び「ご飯詰め合せセット」 |

東京都立日比谷高校 [東京都]

“たばこ王”村井吉兵衛の
邸宅跡地に残された栄華な記憶

明治初頭、紙巻きたばこの製造に成功し“京都のたばこ王”と言われた「村井兄弟商会」の村井吉兵衛。ライバル「岩谷商会」の岩谷松平とし烈な広告合戦を繰り広げ、販売や宣伝の面でも大きな実績を残していった彼は、明治34（1901）年、拠点を東京に移します。そして明治37（1904）年にたばこ産業が専売制となると、吉兵衛はそれまで蓄積した富を生かして「村井銀行本店」をはじめとする一大財閥を築きます。その時期に、現在の東京都立日比谷高校の敷地を購入しました。

やがて大正時代になって「山王荘」という和館・洋館を併設します。五千坪を越す敷地内に数

棟の邸宅や美術館、そして美術品倉庫などが点在し、その偉容から“山王御殿”とも呼ばれました。大正15（1926）年に吉兵衛が急逝すると、翌年の金融恐慌のあおりを受けて銀行が倒産するなど村井家は窮地に追い込まれ、その敷地は東京府（現・東京都）に買収されます。ここが、日比谷高校の前身「東京府立第一中学校」の校地になったことから、彼の遺産が残されることとなったのです。現在敷地内に残るのは、村井邸の表門や美術品倉庫など。それらの遺構は、ここで静かに時を重ねながら、彼が生きた時代の息吹を訪れた人々に感じさせてくれるでしょう。



側面に村井家の家紋「丸に三ツ柏」の付いた漆塗什器。漆黒で重厚感があり、資料館の展示品の中でもひと際目を引く



同じく「丸に三ツ柏」が施されたナブキンリング。当時の村井家の食卓をうかがい知ることができそうなゆかりの品だ



現在の日比谷高校の正門。アーチや鉄扉、そして灯具などは取り外されたが、門柱の佇まいはかつてと変わっていない



かつての美術品倉庫は、東京都立日比谷高校の“創立百周年記念資料館”として使用されています。ここでは、明治11年に創立された前身の「東京府立第一中学校」や、その卒業生の歴史が紹介されていますが、村井吉兵衛に関する資料も見ることができます。また現在、村井の残した建造物の歴史的価値を評価し、後世に伝えるため、日比谷高校OBの有志らが熱心に研究を行っています。その結果を通じて、村井吉兵衛の人物像を知ることができるのかもしれません。

■東京都立日比谷高校

所在地／〒100-0014 東京都千代田区永田町2-16-1

東京メトロ「溜池山王」駅・「国会議事堂前」駅・「永田町」駅・「赤坂見附」駅から、徒歩約5分

<http://www.hibiya-h.metro.tokyo.jp/>

※今年度は校舎改修工事のため、毎年開催される文化祭「星陵祭」での資料館公開はありません



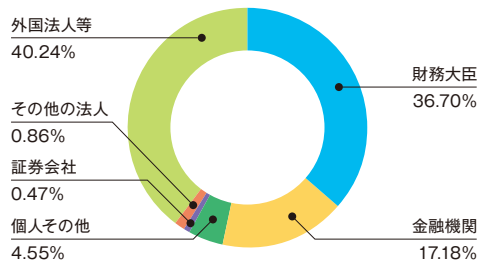
会社概要

商 号	日本たばこ産業株式会社	設 立	1985年(昭和60年)4月1日
本社所在地	〒105-8422 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号 JTビル	資 本 金	1,000億円
	TEL. (03) 3582-3111 (代表) FAX. (03) 5572-1441		

株式の状況

2013年6月30日現在

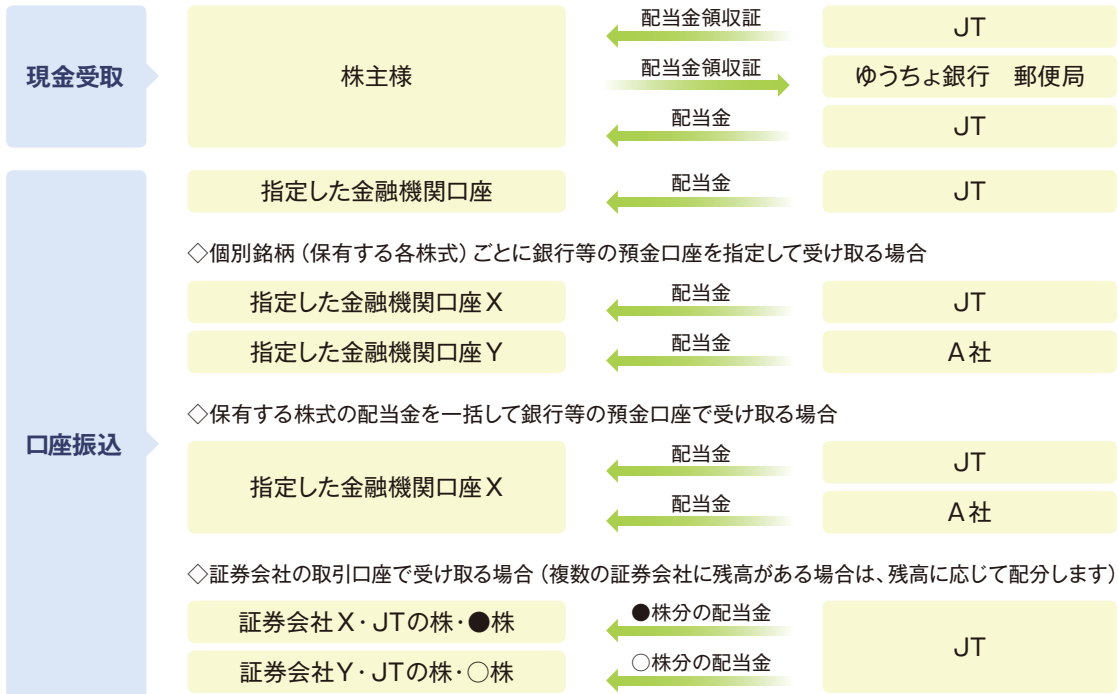
所有者別構成比(自己株式を除く)



発行可能株式総数	8,000,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式 182,509,788株)	2,000,000,000株
株主数	121,215名

配当金のお受け取り方法

口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。



※特別口座をご利用の株主様はご利用できません

役員

取締役

取締役会長	木村 宏
代表取締役社長	小泉 光臣
代表取締役副社長	新貝 康司
代表取締役副社長	大久保憲朗
代表取締役副社長	佐伯 明
取締役副社長	宮崎 秀樹
取締役	寺島 正道
取締役	岡 素之
取締役	幸田 真音

監査役

常勤監査役	中村 太
常勤監査役	湖島 知高
監査役	上田 廣一
監査役	今井 義典

執行役員

社長	小泉 光臣
副社長	(コンプライアンス・企画・人事・総務・法務・監査担当) 新貝 康司
副社長	(医薬事業・飲料事業・加工食品事業担当) 大久保憲朗
副社長	(たばこ事業本部長) 佐伯 明
副社長	(CSR・財務・コミュニケーション担当) 宮崎 秀樹
専務執行役員	(たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者) 飯島 謙二
専務執行役員	(コンプライアンス・総務担当) 千々岩良二
専務執行役員	(企画責任者) 岩井 睦雄
常務執行役員	(たばこ事業本部 原料統括部長) 村上 伸一
執行役員	(たばこ事業本部 渉外責任者) 山下 和人
執行役員	(たばこ事業本部 R&D 責任者) 米田 靖之
執行役員	(たばこ事業本部 製造統括部長) 佐藤 雅彦
執行役員	(たばこ事業本部 中国事業部長) 川股 篤博
執行役員	(たばこ事業本部 事業企画室長) 福地 淳一
執行役員	(医薬事業部長) 藤本 宗明
執行役員	(医薬事業部 医薬総合研究所長) 春田 純一
執行役員	(CSR担当) 永田 亮子
執行役員	(人事責任者) 佐々木治道
執行役員	(財務責任者) 見浪 直博
執行役員	(総務責任者) 山田 晴彦
執行役員	(法務責任者 兼 法務部長) 廣渡 清栄
執行役員	(医薬事業部 医薬総合研究所 チーフサイエンス オフィサー 兼 副所長) 大川 滋紀
執行役員	(飲料事業部長) 松田 剛一
執行役員	(コミュニケーション責任者) 前田 勇気

株価の推移

1994年10月27日上場～2013年7月 当社株価(東証終値、月間)



※2006年4月1日を効力発生日として1株につき5株の割合、また、2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。株価は調整後株価を示しています。